

観光コンテンツ開発カリキュラム  
授業準備・実施方法

## ■カリキュラム実施案

- カリキュラム実施案は2パターンを提案します
  - カリキュラム1(授業内での実施、実証実験は無い、もしくは短め)
  - カリキュラム2(授業内での実施)
    - ◇ 上記カリキュラムを短期集中で行うことも可能です(集中コース、上記を週末など1~2日で実施)
- 2パターンにわけたポイント
  - 各学校が当該カリキュラムに配分できる時間を柔軟に対応
  - 生徒の地域に対する知識や、プロデュース力に関する懸念が個人差で発生
  - 新型コロナウイルス感染症などの状況
    - ◇ これらを加味して、カリキュラムの実施内容は柔軟に対応できる準備をします
- カリキュラム1の実施
  - ◇ 学校の科目時間の範囲内で実施(約5時限枠:1-2週間で完了を想定)
    - ✓ 実証実験はできないが、観光コンテンツをどの様にしていくかが考えられます
    - ✓ 授業の中で実施できるため、コンテンツ案を練られます
    - ✓ 実施はしてみたいが、長期に実証実験するには時間がない場合
    - ✓ コロナ禍において人が集まらない状況でも実施することが可能
- カリキュラム2の実施
  - ◇ 学校の授業内で実施(最大約16時限枠:3-4週間で完了を想定)
    - ✓ 各学校の授業時間で実施できます
    - ✓ グループで考えたコア体験案を一度ねかせることにより案が練られる利点があります
    - ✓ 地域への周知や準備ができます
- 集中コース
  - ◇ 集中コースコース(最大約2日間で完了を想定)
    - ✓ 2日という短時間で実施できるため、必要最小限な商品を作ることが目的になります
    - ✓ 2日間で完結するため、先生、生徒の負担が少なく、実施しやすい利点があります
    - ✓ プロジェクトの成功、失敗にかかわらず短い期間でこれだけのことが出来たという自信になります
- 開催概要
  - カリキュラム1 学校の授業内で実施(5時限)
    - ◇ 所要時限数:5時限
    - ◇ 人数:クラス人数および任意の人数
  - カリキュラム2 学校の授業内で実施(16時限)
    - ◇ 所要時限数:16時限
    - ◇ 人数:クラス人数および任意の人数
  - 集中コース(終日通しで16時限相当)
    - ◇ 日程:2日間(カリキュラム2を2日に集約)
    - ◇ 人数:20名(例:5名×4グループ)
- 事前準備

カテゴリ 1	カテゴリ 2	カテゴリ 3
共通	企画立案	カリキュラム内容決定
		時期、時間決定
		テーマ決定
		実施/公開における校内など承認を得る
		外部講師準備 *
	教材準備	教材ソフトコピー準備
		教材ハードコピー準備
		ハードウェア/パソコン準備 *
	広報	役所/自治体への協力依頼
		地域への周知と協力依頼 *
	グルーピング	事前参加者リスト確保
当日のグルーピング決定		
当日参加者確認		
その他	事前/事後アンケート準備	
終日通しの場合	会場設営	会場確保
	その他	緊急時の対応準備
オンラインの場合	環境設営	通信環境準備

\* = 場合に応じて必要な事項

- カリキュラムの説明と実際の動き

- 先生と生徒の動きは次のページ図 1 のとおりです。先生から生徒への説明はカリキュラム項目のすべてを最初の時間で実施します。生徒に全体の見通しを持たせることを目的としています。但し、各カリキュラムの要所、要所での補足は必要になります

- 地域との関わり方

- カリキュラムを通して生徒に地域とのつながりを持たせたいと考えています
- ◇ 生徒が地域へのヒアリングを行い、コンテンツ提案のヒントを得ることができます
  - 目的：地域への理解が深まることにより、コンテンツの精度を高め、反映できる
  - 対象：自治体（市や区の観光課）や、地域観光事業者など
    - ヒアリングを行う場合は事前連絡が必要
- ◇ 地域の事業者から
  - 目的：地域の人に実験の際に参観してもらい、評価やコメントをもらう
  - 対象：自治体(市や区の観光課)や、地域観光事業者など、カリキュラムの内容に賛同していただける企業、人物など
    - ヒアリングを行う場合は事前連絡が必要
- ◇ インターネットで調べる
  - 目的：直接情報を得ることが困難な場合や移動が制限される場合に、間接的に生徒が情報を収集することができる（ただし情報は汎用的）
  - 対象：地域全ての既存の事業者や観光施設など

カリキュラムリストアップ

カリキュラム：大項目	カリキュラム：小項目	先生の説明	生徒の活動	生徒の取り組み
1.全体を計画する (学習目的の理解)	目的を説明、把握する	○		目的 : 生徒自身がプロデューサー(製作者)になりテーマをどのように伝えていくかを考える 実施内容: 先生の説明から学習目的、内容、全体の流れを理解する 活用教材: ワークブック、ワークシート、サンプル
	テーマを説明、明確にする	○		
	取り組み方とスケジュールを把握する	○		
	成果物コンテンツのサンプル紹介	○		
2.観光コンテンツを考える (コア体験の検討)	観光コンテンツのコア体験を説明、理解する	○		目的 : グループごとにテーマに沿ったコア体験案を具体的に検討し決定する 実施内容: コア体験の検討の前に各グループで簡単な自己紹介を実施(名前、参加理由など1人1-2分程度) その他 : グループごとでテーマに沿ったどのようなコア体験を
	グループワーク: 具体的に検討する		○	
3.お客様を誰にするか決める (対象セグメントを定義)	セグメントを説明、理解する	○		目的 : 対象としたいコンテンツ体験者は誰かを考え決定する 実施内容: グループごとに対象としたいセグメント(実際に体験する人)は誰かを検討し決定。 その他 : 対象とセグメントを地域の人から集める方法の検討と決定する
	対象としたいセグメントは誰かを考える		○	
	対象となるセグメントを地域の人から集める		○	
4.観光コンテンツ実施の準備をする (コア体験の実施方法の検討提供の準備)	必要な最小限の要件を説明	○		目的 : 決定したコア体験を実施するにあたり実施方法と提供に必要な最小限限のものを準備、確認する 実施内容: 決定した体験の実施方法の検討と決定 提供するための必要なものを準備、確認する 体験者からの評価取得方法の検討と決定 地域への周知を行う 活用教材: ワークブック、ワークシート その他 : 検討した準備品
	必要な最小限の要件を確認し準備する		○	
	実施方法を検討する		○	
	地域への周知を行う		○	
5.観光コンテンツの実験と感想を得る (実証実験とフィードバック)	目的を説明、理解する	○		目的 : 決定したコア体験の実施 実施内容: 前日に決定、準備したコア体験を実際に実施する、実施したことで体験者から得られた評価を集める 活用教材: ワークブック、ワークシート その他 : 前日に準備したもの 実験実施中の動画や写真撮影は生徒自身が持っているスマホや
	必要性を考える		○	
	実施する		○	
6.観光コンテンツと収益について考える (収益性の精査)	事業を実現させるための指標の説明	○		目的 : 収益の意義について考える 実施内容: コンテンツを事業として継続する場合必要なものや適性な値付けについて考える 活用教材: ワークブック、ワークシート
	収益性の意義と指標を考える		○	
7.観光コンテンツ実施の成果を発表する (プレゼンテーション)	プロデュースの締めくくりを計画する		○	目的 : コア体験実証実験で行った内容を発表し良い点悪い点を理解する 実施内容: プレゼンテーションの内容を発表する
	プレゼンテーションの内容を発表する		○	
	振り返り		○	

(図 1)

## ■カリキュラム1 時間割

学校の時限数に合わせて実施 5 時限

学習目的の理解	コンテンツ・お客様の検討	コンテンツと収益について	発表
所要時限数：1時限	所要時限数：2時限	所要時限数：1時限	所要時限数：1時限
<ul style="list-style-type: none"> <li>各カリキュラムの目的</li> <li>テーマの説明/明確にする</li> <li>取組方/実施スケジュール把握</li> <li>成果物・サンプル紹介</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンテンツの検討と決定</li> <li>お客様の検討と決定</li> <li>地域の人を集める方法の検討と決定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業を実現させるための指標説明</li> <li>収益性の意義と指標を考える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>検討したコンテンツ、お客様について発表する</li> </ul>

## ■カリキュラム2 時間割

学校の時限数に合わせて実施 16 時限

全体を計画する	コンテンツ・お客様の検討	発表	コンテンツ実施準備	発表
所要時限数：1時限	所要時限数：3時限	所要時限数：1時限	所要時限数：2時限	所要時限数：1時限
<ul style="list-style-type: none"> <li>各カリキュラムの目的</li> <li>テーマの説明/明確にする</li> <li>取組方/実施スケジュール把握</li> <li>成果物・サンプル紹介</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己紹介(1人1, 2分程度)</li> <li>コンテンツの検討と決定</li> <li>お客様の検討と決定</li> <li>地域の人を集める方法の検討と決定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンテンツ、お客様決定内容の発表</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンテンツ実施方法の検討と決定</li> <li>コンテンツ実施に必要な道具の準備</li> <li>お客様からの評価取得方法検討と決定</li> <li>地域への周知</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンテンツ実施、お客様からの評価取得方法等決定内容を発表</li> </ul>

実証実験開始	コンテンツと収益について	実証実験まとめ	発表	全体のまとめ
所要時限数：3時限	所要時限数：2時限	所要時限数：1時限	所要時限数：1時限	所要時限数：1時限
<ul style="list-style-type: none"> <li>コンテンツの実験実施</li> <li>お客様の評価取得</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業を実現させるための指標説明</li> <li>収益性の意義と指標を考える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実証実験のまとめと振り返り</li> <li>お客様の評価のまとめ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンテンツについて</li> <li>お客様からの評価</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体を通しての感想</li> </ul>

## ■集中コース 時間割

集中コース 16 時限相当 2 日間で実施

1 日目

全体を計画する	コンテンツ・お客様の検討	発表	コンテンツ実施準備	発表
所要時限数：1時限	所要時限数：3時限	所要時限数：1時限	所要時限数：2時限	所要時限数：1時限
<ul style="list-style-type: none"> <li>各カリキュラムの目的</li> <li>テーマの説明/明確にする</li> <li>取組方/実施スケジュール把握</li> <li>成果物・サンプル紹介</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己紹介(1人1, 2分程度)</li> <li>コンテンツの検討と決定</li> <li>お客様の検討と決定</li> <li>地域の人を集める方法の検討と決定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンテンツ、お客様決定内容の発表</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンテンツ実施方法の検討と決定</li> <li>コンテンツ実施に必要な道具の準備</li> <li>お客様からの評価取得方法検討と決定</li> <li>地域への周知</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンテンツ実施、お客様からの評価取得方法等決定内容を発表</li> </ul>

2 日目

実証実験開始	コンテンツと収益について	実証実験まとめ	発表	全体のまとめ
所要時限数：3時限	所要時限数：2時限	所要時限数：1時限	所要時限数：1時限	所要時限数：1時限
<ul style="list-style-type: none"> <li>コンテンツの実験実施</li> <li>お客様の評価取得</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業を実現させるための指標説明</li> <li>収益性の意義と指標を考える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コア体験まとめと振り返り</li> <li>体験者評価まとめ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンテンツについて</li> <li>お客様からの評価</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体を通しての感想</li> </ul>

以上